

記入日：令和5年 2月 6日

# 令和5年度 ショートステイ かえでユニット運営計画書

施設長	コーディネーター	作成者

～私たちは、地域に信頼されるべき存在であり続けます～

中期経営計画目標：革新と創造 -Innovation & Creation-  
 (2023.4-2026.3)  
 1 将来に向けて人的パワーを蓄える 2 働きやすさと働きがいの向上 3 「人」と「DX」が完全調和した介護福祉サービスの提供：超高齢化社会への対応、介護福祉サービスの質向上 4 地域が必要とする福祉サービスの創設：地域共生社会の実現に向けて  
 法人事業計画目標：介護サービスの質向上と“同時に”スタッフの負担軽減を図る（質の高いケア提供×互いに楽な方法）

ユニット運営計画目標：ケアの質を維持しながら、更なる質の向上を目指す！

## 行 動 計 画 表 （期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日）

区分	項目	ねらい	手順	具体的行動計画（実践をするために何をするか）					実施結果と今後の展望
				誰が	誰に対して	何を	どのように	いつまでに	
その他		紙製品の見直しや質の落ちない節電を模索し、コスト削減を意識し、質の向上に繋げていく	説明	ユニットリーダー	生活相談員 ケアワーカー	コスト削減をする	ユニット会議にて運営計画を説明する	R5年3月	
			実行	ユニットリーダー ケアワーカー	ユニットリーダー ケアワーカー		利用者一人一人に合わせた排泄用品の見直し、選定をする 日々の生活の中で節電、コスト意識を高める	年間を通じて	

			評価	ユニットリーダー	ユニットリーダー		評価を行い、課題の抽出を行う	R5年9月	
ケアの質を保つために	④	ビジネススマナーや介護等に関する勉強会を実施し、スタッフ一人一人のスキルアップを目指す	説明	ユニットリーダー	生活相談員 ケアワーカー	年間勉強会スケジュール(別紙)に沿い、勉強会を開催する	ユニット会議にて運営計画を説明する	R5年3月	
			実行	ユニットリーダー ケアワーカー	ユニットリーダー ケアワーカー		ユニットリーダー、ケアワーカーで各自勉強会の担当を決め、毎月のユニット会議で勉強会を開催する	毎月	
			評価	ユニットリーダー	ユニットリーダー		年間勉強会での目標に達したか評価する	R6年1月	
入居者にそれぞれの暮らしを続けてもらうために	④ ⑳ ㉑	ICT.介護タブレット、機器を活用し、業務の効率化や負担軽減を図る	説明	ユニットリーダー	生活相談員 ケアワーカー	導入される介護タブレット、機器を使用できる	ユニット会議にて運営計画を説明する	R5年3月	
			実行	ユニットリーダー ケアワーカー	ユニットリーダー ケアワーカー		介護タブレット、機器を複数組み合わせ使用することで、日中や夜間見守りの負担を軽減する 負担を軽減したことで何ができるのかを日々模索する	導入前後	
			評価	ユニットリーダー	ユニットリーダー		評価を行い、課題の抽出を行う	R5年9月	
ケアの質を保つために	①	情報共有ができる	説明	ユニットリーダー	生活相談員 ケアワーカー	ホームページで情報を発信する	ユニット会議にて運営計画を説明する	R5年3月	
			実行	ユニットリーダー ケアワーカー	ユニットリーダー ケアワーカー		ユニットの日々の活動や利用者の様子、運営計画の取り組み、外国人介護人材や高齢者人材等を話題とした内容を発信する	年間を通じて	

その他	機能訓練士と連携を図り、利用者一人一人に合わせた生活リハビリを実施し機能低下を防ぎ、在宅での生活を持続する	説明	ユニットリーダー 機能訓練指導員	生活相談員 ケアワーカー	個々に合わせた生活リハビリを実施する	ユニット会議にて運営計画を説明する	R5年3月	
		実行	ユニットリーダー 機能訓練指導員 ケアワーカー	ユニットリーダー ケアワーカー		機能訓練指導員と連携し、24時間シートの生活リハビリ項目の確認、見直しを図り実施する	年間を通じて	
		評価	ユニットリーダー	ユニットリーダー		24時間総合ワークシートに実施した記録を残し、それをもとに24時間シートに反映させていく	R5年9月	